

6月



伊藤小児科・内科医院 病児保育園

おひさまだより

令和7年6月2日発行

横手市婦気大堤字谷地添7-1 (伊藤小児科・内科医院敷地内)

TEL 0182-23-6477 (予約・キャンセル・お問合せ専用)

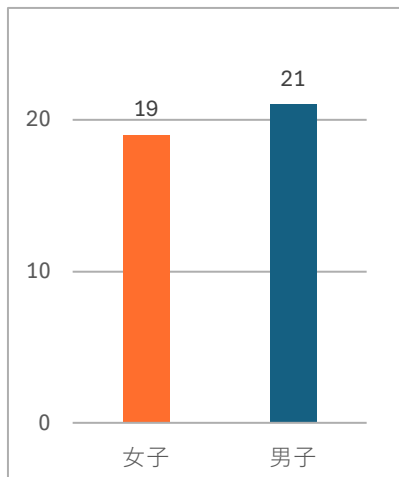
ホームページ <http://www.ohisama-itocl.net/>

1年の流れは早いもので、あっという間に春が過ぎ、『梅雨』の季節となります。蒸し暑い日も多くなります。通気性の良い衣服の着用やこまめに水分補給を行うなど熱中症にも気を付けながら、天気の良い日は戸外に出て沢山体を動かしていきましょう。おひさまでは子どもの体調をみながら製作活動やごっこ遊び、ゲームなどをしながらゆったりと過ごしていきたいと思います。

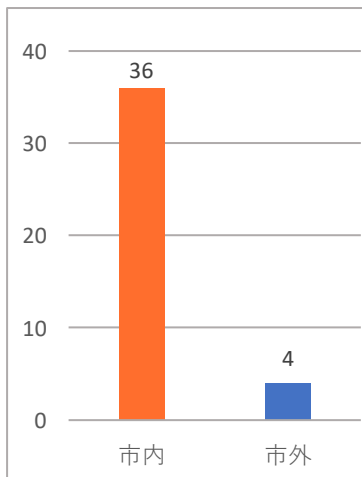
さて、先月の病児保育園おひさまのご利用状況は以下の通りです。伊藤小児科・内科医院の感染症状況もあわせてお知らせいたしますので、どうぞご参考にしてください。

病児保育園おひさま 利用者状況 5月分

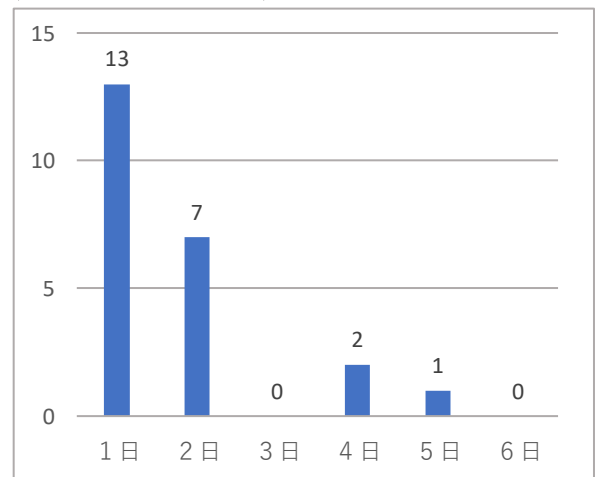
〈性別〉



〈住まい〉



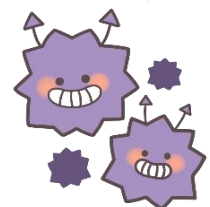
〈連続利用日数〉



〈疾患名〉

	0歳児	1歳児	2歳児	年少	年中	年長	小学生	合計
ヒトメタニューモウイルス	1	0	0	1	1	0	0	3
風邪	7	8	6	4	0	0	2	27
胃腸炎	0	0	0	0	0	0	1	1
嘔吐症	0	0	0	0	2	0	0	2
ノロウイルス	0	3	0	0	0	0	0	3
咽頭結膜熱	4	0	0	0	0	0	0	4
合計	12	11	6	5	3	0	3	40

菌が繁殖しやすい時期です。水筒やマグ等直接口にする物は特に気をつけてお手入れをお願いします。



※ 併発している疾患もすべて含む。

	第一週	第二週	第三週	第四週	第五週	合計
インフルエンザA	4	7	13	2	8	34
インフルエンザB	0	0	12	5	2	19
RSウイルス	0	0	2	0	1	3
咽頭結膜熱	4	5	13	12	20	54
溶連菌感染症	0	5	14	16	5	40
マイコプラズマ肺炎	3	2	2	0	7	14
便アデノウイルス	0	2	1	3	3	9
ノロウイルス	1	1	6	1	0	9
ロタウイルス	1	6	1	0	0	8
ヒトメタニューモウイルス	0	2	1	0	0	3
新型コロナウイルス	0	0	2	0	0	2
百日咳	0	0	4	3	4	11
合計	13	30	71	42	50	206

6月4日～ 歯と口の健康週間！

ものを食べるのに欠かせない「歯」。乳歯が虫歯で抜けてしまうと、食べることに支障が出るため、体の成長にも影響します。小さいころから歯みがきの習慣をつけて、歯を守りましょう。

また、歯医者さんは歯を守る強い味方です。歯がきちんとみがけているか、虫歯はないかなど、歯のトラブルを予防するために、お子さんといっしょに家族で定期的に歯科検診を受けるのもおすすめです。

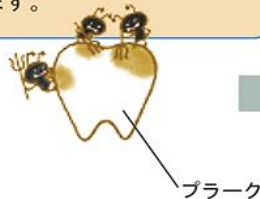
虫歯はこうしてできる！

① 糖分をもとにプラークができる

口の中の糖分をエサに、虫歯菌が繁殖し、ネバネバとしたプラーク（歯垢）をつくります。プラーク 1mg には、なんと虫歯菌が 10 億個以上も！

② 虫歯菌が酸を出す

プラークの中で虫歯菌が糖分を取り込み、酸性の物質を出します。



③ 酸が歯を溶かす

虫歯菌の出す酸が、歯の表面を溶かし、やがて歯に穴が開いて虫歯になります。表面だけが溶けた「初期虫歯」なら、歯みがきをしっかりとすることで、本格的な虫歯に進むのを防げます。



伊藤先生コラム



乳児を百日咳から守りましょう

百日咳の流行拡大が続いています。5種混合ワクチンを2回接種していない乳児は、百日咳に感染すると重症化（脳炎や肺炎）しやすいため、咳がある人には近づかないよう周囲も気を付けましょう。5月になって保育園や学校ではアデノウイルス感染が増加しています。高熱や喉の痛みがある場合はアデノウイルス感染の可能性があり早めに受診しましょう。その他、B型インフルエンザ、溶連菌感染症、マイコプラズマなどの感染症の流行も続いています。手洗いやマスク等適切な感染症予防対策をお願いします。

